

5月給食室だより



2026年5月1日 榊辻こども園

入園・進級して一カ月が経ちました。新しい環境にも慣れ、給食やおやつを楽しく食べてくれる姿も見られるようになってきました。給食を通して、食事は美味しいものであり、体にはもちろん心にもおいしいものである！と感じてもらえたらと思います。そしてこの時期少し疲れもでてきます。体調を崩しやすくなるので十分な睡眠をとるように心がけましょう。

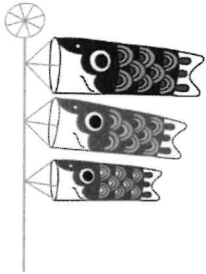


5月5日 こどもの日



「端午の節句」ともいわれるこどもの日

どんな風にお祝いするのか？ お祝いで食べるものは？



こいのぼりを飾る

勢いよく泳ぐ鯉の姿と重ねあわせ、どんな環境にも耐え、たくましく成長するようにと願いが込められています。

1番大きな黒の鯉がお父さん、2番目に大きな赤い鯉がお母さん、青い鯉が成長するこどもを表しています。



かぶとを飾る

こどもの身を守り、元気に大きく育つようにと願いが込められています。

ちまきを食べる

食べることで、病気や災難から身を守ってくれると言われてい
ます。



柏餅を食べる

柏の葉は、新芽が出るまで古い葉が落ちないことから「家系が絶えない」言われており、一家繁栄の願いが込められています。

子どもの健やかな成長を見守る大切な日である「端午の節句」、園では4月の誕生会でこいのぼりに見立てたちらし寿司、おやつに幼児組では柏餅、乳児組はさくらゼリーを楽しみました。

様々な由来はありますが大きな決まりごとはないため、子どもたちの好きなメニューを並べてお祝いもいいですね。

5月5日は家族そろって賑やかな時間を過ごしてくださいね。



5月の給食ではこれから旬をむかえるスナップえんどうでお豆ごはんを予定しています。ひまわり・つくし組のみんなには豆むきのお手伝いをしてもらう予定です。食材に触れる経験を通して、食への興味や関心のきっかけになればと考えています。自分たちで関わった食材がどのようなお料理になるのか楽しみながら取り組む予定です。